



巻頭言

(センター長 藤敷庸一)

未来に繋ぐ決断、先月に引き続き、第二弾です。白浜レスキューネットワーク、くまのこ児童家庭支援センターは、新年度の事業として、スタッフを家庭に派遣して、求められる家事育児のお手伝いをしながらの相談活動を始めたいと考えています。

各市町の要対協で関わっている家庭が対象で、主に掃除、洗濯、食事の準備、学習支援を行いながらの相談を充実させていきたいです。不登校、ひきこもり、虐待などの悩みを抱えるお子さんと親御さんにこれまで関わる中で、基本的な生活を支えたいと、ずっと思っていました。親御さんも仕事に疲れ、生活に苦しみ、子育てに悩み、どうしていいか分からなくなっていることが多い。だからこそ、基本的な生活を回すところに助けを求めてもらい、そこから相談支援を充実させたらと考えています。

例えば、不登校の子どもたちが、登校するためには、さまざま準備を整えて、これで大丈夫と安心できる状況を作らないと、なかなか行けるものではありません。宿題ができていない、鉛筆や消しゴムやノートなど必要なものがそろっていない、制服や着ていく服が恥ずかしくないなど、しっかりと整えてストレスを失くしていくことも大事な支援となるでしょう。そして、そこから心を開いてくれることを期待しています。

新年度は、この新たな相談支援方法を模索することを決断しています。

のこのこ広場、楽しく集っています

令和5年10月に始まった「のこのこ広場」、おかげさまでスタートして、2年5カ月が過ぎようとしています。当初の参加への呼びかけメッセージは「就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。子育ての悩み等、ワイワイとおしゃべりしましょう。おもちゃで遊んだり、紙芝居を見たり、リトミック広場を開催したりします。みんなで楽しく遊びましょう。」でした。

今は内容を次の4つに分けて実施しています。

- ① 親子広場
- ② 親子リトミック
- ③ のびのびリトミック
- ④ のこのこ赤ちゃん食堂

親子広場は、原則月2回(祝祭日はお休み)、第二第四の月曜日に実施しています。会場いっぱいにくさのおもちゃを広げて、子どもたちが自由に遊べる環境を準備しています。参加人数は会によって異なりますが、平均10組程度の親子が参加されています。人気の遊びは、「おままごと」「自動車」「ボールプール」です。

親子リトミックは、月に1回、第三水曜日に実施しています。音楽に合わせて手足や体全体を動かす活動や楽器を鳴らすなどして、感性や運動能力を育む音楽教育法です。1月は「お馬に乗ってでかけよう」、2月は「いろんな道を歩いてみよう」、3月は「春です、お花が咲きました」がテーマです。とても楽しそうに体



親子広場



親子リトミック

を動かしてくれれます。

のびのびリトミックは、定員3組までです。ちよっとうちの子心配だな、誰に相談したら、そんなお悩みをお持ちの保護者さんや、たくさんのお友達がいる場所が苦手な子どもさんが、音楽や遊びを通し、ゆったりと楽しめる場として利用していただきたいと思っています。

のこのこ赤ちゃん食堂は、日ごろなかなかお子さんを連れて、外で食事をするのがむずかしい乳幼児の親御さんとお子さんに集まってもらう場です。親御さんたちには、食や子育てに関わる情報交換や談笑の場として、お子さんが、共に時間を過ごせる場として、活用してもらっています。(2頁に続く)





(一頁から続く)のこのこ赤ちゃん食堂は、原則月に1回、第三月曜に実施しています。調理には、3、4人の方々がボランティアとして毎回駆けつけてくれます。2月は、「ごはん、麻婆豆腐、野菜スープ、フルーツヨーグルト」のメニューでした。14組の親子が参加してくれました。1歳頃から食べられるメニューを提供させて頂いており、子どもは無料で参加できます。保護者さんは100円を頂いております。



のこのこ食堂

4つの「このこ広場」、今後ともよろしく願います。本号の3ページにチラシをつけていますので、今後の予定を確認していただき、多くのご参加をお待ちしています。

春休みの子どもたちの見守りのポイント

もうすぐ春休み、今年度も終わりを迎えようとしています。子どもたちも一年間、その子なりの時間を刻んできました。お子さんと一緒に取り組んだことや学んだことなど一年間を振り返る時間を少しでも共有することをおすすめします。その中で、保護者の皆様も自分自身を労う機会にしていただければと思います。

【春休み明けは変化が大きい時期】

春休みは、夏休みや冬休みとは大きく異なる点があります。それは休みが明けると進級、進学がある点です。子どもたちにとって、進級や進学といった環境の変化は、期待や楽しみもある反面、不安や緊張といったストレスも大きくなります。

また、入学を控えている子どもたちは、初めてのことばかりで集団生活や人間関係の複雑さ、変化についていくことに必死で、思っている以上に心身に負荷や疲労が溜まっていくことが多いです。

春休みに入っても普段通りの生活リズムを維持することを心がけつつ、心身の疲労やストレスをケアすること(例:一緒に何もしない時間を過ごす、散歩やストレッチをして体をリラックスさせる、ゆっくり子どもの話を聞くなど)を大切にしてください。

準備物やプリント等を一緒に確認してイメージをする、「わからない」が多くて当たり前であること、そんな時はどうするかを決めておくなど、新学期の見通しや不安、心配な点を少しでも共有しておくことも子どもたちの安心材料になります。

【子どもがなかなか不安や心配を言葉で表現できない場合】
 ・無理に表現させない
 身体症状や気になる様子が見られる場合は、「言葉にできないけど、何か思っていることがあるんだね」「からだがいびきや表現してくれているのかもね」と、子どもの様子について一緒に考えることが大切です。



保護者の皆様もご家族をはじめ、学校の先生や友人に、あるいは相談できる場で話を聞いてもらうことを大事にしてください、一人で抱え込みすぎないようにしていただければと思います。

・保護者が表現する手本を見せる
 親御さんが自身の不安な気持ちを伝えることから始め、気持ちを表現する手本を見せることは有効です。表現の手本になるだけでなく、不安やしんどさがあることは当たり前であること、それを伝えてもいいことを知るきっかけにもなります。

【保護者も自分の不安やストレスを自覚する】
 保護者の皆様もお子さんの進級や進学に対して、喜ばしい気持ちもありますが、当然不安や心配もあるかと思えます。また、大人の不安が知らぬ間に子どもに不安に繋がっていることがあるため、保護者の皆様も自分自身の不安やストレスを自覚していくことが大切になってきます。

ささいなことでもお電話ください
 ☎ 0739-45-8818
 留守番電話の場合にはお名前だけ残していただければ、のちほど連絡しますので電話番号通知でお電話ください。
 9:00~17:45

LINE くまのっ子のこのこ




のこのこ広場のご案内

～親子で遊びに来ませんか～

4月

暖かい日が多くなり、春の訪れを感じられるようになりました。これで花粉症がなければ、春を満喫できるのに！と悔しい思いをしているのは私だけではないです・・・皆さんはどうですか？
 のこのこでは室内での遊びを充実させてお待ちしております。



親子ひろば

4月13日(月) 自由遊び・紙芝居など
 4月27日(月) 9:30～11:00

親子でほっこり幸せ時間

親子リトミック

4月15日(水) 10:00～10:40頃
 (定員) 8組
 申し込みが必要です(右のQRコードから)
 動きやすい服装でお越しください



のこのこ食堂

どの年齢の子どもさんにも
 利用していただけます

4月20日(月) 開始時間 11:00 定員 20組
 (親子 100円) ※大人一人増えるにつき+100円



開催場所について

日	4/13(月)・27(月)	4/15(水)	4/20(月)
内容	親子ひろば	親子リトミック	のこのこ食堂
場所	白浜バプテストキリスト教会 白浜町 3137-9 (TEL 0739-45-8818)		

就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。遊びながら、子育ての悩み等お話もできます。
 はまゆう病院駐車場をご利用ください。
 授乳スペース、おむつ替えスペースあります

20日は月1回の、のこのこ食堂の日です。予約が必要です。利用される方は4月16日(木) 17時00分までにご予約下さい。右のQRコード又は、電話にてご予約いただけます。
 ※NPO 法人白浜レスキューネットワーク子ども食堂事業の一環として、のこのこ食堂を開催します。



のこのこ広場

くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ
 連絡先 TEL・FAX 0739-45-8818





JIKASENNOKONOKO

のこのこインスタ | のこのこHP | G mail

